

PASSWORD MANAGER > インポート&エクスポート >

Mykiからデータをインポート します

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/import-data-from-myki/>

Mykiからデータをインポートします

この記事を使用して、MykiからのデータエクスポートとBitwardenへのインポートを行う手助けをしてください。Mykiデータのエクスポートは、**.csv**ファイルとして利用可能です。

Mykiからのエクスポート

Mykiからデータをエクスポートするプロセスは、使用しているプラットフォームによって異なります。可能な限り、最もスムーズなインポート体験のために、Mykiウェブアプリからエクスポートすることをお勧めします。Bitwardenへのインポートに最適です。

Mykiからのエクスポートに関するヘルプは、[これらのMykiの記事](#)を参照してください。

あなたのCSVを条件付けしてください

Mykiモバイルアプリからエクスポートした場合、Bitwardenにインポートするために、**.csv**ファイルを調整する必要があります。これは主に列ヘッダーの名前を変更し、場合によっては、**.csv**の列の順序を変更することを含みます。

次の各セクションでは、まずMykiがエクスポートする形式を、次にBitwardenが期待する形式を文書化します。

ユーザーアカウント.csv

エクスポートされた

```
Bash
```

```
Nickname,Url,Username>Password,Additional Info,Two Factor Secret,Status
```

予想される:

```
Bash
```

```
nickname,url,username,password,additionalInfo,twofaSecret,status,tags
```

クレジットカード.csv

エクスポートされた

```
Bash
```

```
Nickname,Card Number,CardName,Exp Month,Exp Year,CVV,Additional Info,Status
```

予想される:

```
Bash
```

```
nickname,status,tags,cardNumber,cardName,exp_month,exp_year,cvv,additionalInfo
```

IdCard.csv

エクスポートされた

```
Bash
```

```
Nickname,Id Type,Id Number,Id Name,Id Issuance Date,Id Expiration Date,Id Country,Additional Info,S  
tatus
```

予想される:

```
Bash
```

```
nickname,status,tags,idType,idNumber,idName,idIssuanceDate,idExpirationDate,idCountry,additionalIn  
fo
```

アドレス.csv

エクスポートされた

```
Bash
```

```
Nickname,First Name,Middle Name,Last Name,Email,First Address Line,Second Address Line,Title,Gende  
r,Number,City,Country,Zip Code,Additional Info,Status
```

予想される:

```
Bash
```

```
nickname,status,tags,firstName,middleName,lastName,email,firstAddressLine,secondAddressLine,title,g  
ender,number,city,country,zipCode,additionalInfo
```

Note.csv

エクスポートされた :

```
Bash
```

```
Title,Content,Status
```

予想される:

```
Bash
```

```
nickname,status,content
```

User2FA.csv

エクスポートされた

```
Bash
```

```
Nickname,Additional Info,Two Factor Secret,Status
```

予想される:

```
Bash
```

```
nickname,status,tags,authToken,additionalInfo
```

Bitwarden にインポート

データは Web Vault または CLI から Bitwarden にインポートする必要があります。データは、サーバーに保存する前にローカルで暗号化されます。

⇒ウェブアプリ

あなたの保管庫にデータをインポートするには：

1. <https://vault.bitwarden.com>、<https://vault.bitwarden.eu>、または自己ホスト型の場合は<https://your.bitwarden.domain.com>にあるウェブ保管庫にログインしてください。
2. ナビゲーションから **ツール** → **データをインポート** を選択します。

Password Manager

Vaults

Send

Tools

Generator

Import data

Export vault

Reports

Settings

Import data

Destination

Vault (required)

Folder

Select this option if you want the imported file contents moved to a folder

Data

File format (required)

Select the import file

or copy/paste the import file contents

Import data

データのインポート

3. 申し訳ありませんが、あなたの指示が不明確です。具体的なフィールドやドロップダウンメニューの選択肢を提供していただけませんか？

- **インポート先:** アクセス可能な個人の保管庫や組織の保管庫など、インポート先を選択してください。
- **フォルダーまたはコレクション:** インポートされたコンテンツを特定のフォルダーまたはアクセス可能な組織のコレクションに移動させたい場合は、選択してください。
- **ファイル形式:** インポートファイル形式を選択します。

4. **ファイルを選択**し、インポートするファイルを追加するか、またはファイルの内容を入力ボックスにコピー/ペーストしてください。

⚠ Warning

インポートすると、インポートするファイル内のアイテムがすでにあなたの保管庫に存在するかどうかは確認されません。複数のファイルをインポートするか、またはすでに保管庫にアイテムがあるファイルをインポートすると、これにより重複が作成されます。

5. **データをインポート**を選択して、インポートをトリガーします。パスワードで保護された **.json** ファイルをインポートする場合は、表示される **保管庫のインポートを確認** ウィンドウにパスワードを入力してください。

6. インポートが成功した後、コンピュータからインポート元のファイルを削除してください。これは、あなたのコンピュータが侵害された場合に保護します。

追加のアイテム、例えば添付ファイル、Send、そしてゴミ箱は、あなたの保管庫に手動でアップロードする必要があります。

⇒ブラウザ拡張機能

あなたの保管庫にデータをインポートするには：

1. **設定**タブを選択し、**アイテムをインポート**オプションを選択してください。
2. 申し訳ありませんが、あなたの要求を理解するのが難しいです。
具体的なフィールドやドロップダウンメニューの項目を提供していただけませんか？
 1. **インポート先**：アクセス可能な個人の保管庫や組織の保管庫など、インポート先を選択してください。
 2. **フォルダーまたはコレクション**：
インポートされたコンテンツを特定のフォルダーまたはアクセス可能な組織のコレクションに移動させたい場合は、選択してください。
 3. **ファイル形式**：インポートファイル形式を選択します。
3. **ファイル**を選択し、インポートするファイルを追加するか、またはファイルの内容を入力ボックスにコピー/ペーストしてください。

⚠ Warning

インポートすると、インポートするファイル内のアイテムがすでにあなたの保管庫に存在するかどうかは確認されません。複数のファイルをインポートするか、またはすでに保管庫にアイテムがあるファイルをインポートすると、これにより重複が作成されます。

4. **データをインポート**を選択して、インポートをトリガーします。パスワードで保護された `.json` ファイルをインポートする場合は、表示される **保管庫インポートの確認** ウィンドウにパスワードを入力してください。
5. 成功したインポートの後、コンピュータからインポート元のファイルを削除してください。これは、コンピュータが侵害された場合にあなたを保護します。

⇒デスクトップアプリ

あなたの保管庫にデータをインポートするには：

1. **ファイル**を選択 > **データをインポート**。
2. 申し訳ありませんが、あなたの要求を理解するのが難しいです。
具体的なフィールドやドロップダウンメニューの項目を提供していただけませんか？
 1. **インポート先**：アクセス可能な個人の保管庫や組織の保管庫など、インポート先を選択してください。
 2. **フォルダーまたはコレクション**：
インポートされたコンテンツを特定のフォルダーまたはアクセス可能な組織のコレクションに移動させたい場合は、選択してください。
 3. **ファイル形式**：インポートファイル形式を選択します。
3. **ファイル**を選択し、インポートするファイルを追加するか、またはファイルの内容を入力ボックスにコピー/貼り付けしてください。

⚠ Warning

インポートすると、インポートするファイル内のアイテムがすでにあなたの保管庫に存在するかどうかは確認されません。複数のファイルをインポートするか、またはすでに保管庫にアイテムがあるファイルをインポートすると、これにより重複が作成されます。

4. データをインポートを選択して、インポートをトリガーします。パスワードで保護された `.json` ファイルをインポートする場合は、表示される保管庫インポートの確認ウィンドウにパスワードを入力してください。
5. 成功したインポートの後、コンピュータからインポート元のファイルを削除してください。これは、あなたのコンピュータが侵害された場合に保護します。

⇒CLI

CLIからあなたの保管庫にデータをインポートするには、次のコマンドを使用します:

Bash

```
bw import <format> <path>
```

`bw` インポートはフォーマット (`bw` インポート `--formats` を使用してフォーマットのリストを取得) とパスが必要です。例えば:

Bash

```
bw import <format> /Users/myaccount/Documents/mydata.csv
```

成功したインポートの後、コンピュータからインポート元のファイルを削除してください。これはあなたのコンピュータが侵害された場合に保護します。

インポートのトラブルシューティング

ファイルサイズのインポート制限

次のデータ制限を超えるため、インポートが拒否される場合があります:

- あなたのインポートには7,000以上のアイテムがある場合。
- あなたのインポートには2,000以上のフォルダーがあります。
- あなたのインポートには2000以上のコレクションがある場合。
- あなたのインポートが7,000以上のアイテム-フォルダー関係を持っている場合 (例えば、1つのアイテムが3つのフォルダーにある場合、3つのアイテム-フォルダー関係があると言えます)。
- あなたのインポートが14,000以上のアイテム-コレクションの関係を持っている場合 (例えば、1つのアイテムが3つのコレクションにある場合、それは3つのアイテム-コレクションの関係があると言えます)。